

平成26年度3／四半期「ひとり1改善運動」表彰内容一覧

団体表彰 2件

区分	表彰内容
改善	若手技術職員が工事現場の監督員を務める際の目的、安全対策、確認事項、報告事項等の行動規範をチェックポイントとして分かりやすく明文化し、周知徹底を図った。
改善	県HPから届出様式等を取り出す方法を説明した資料を、パソコンに疎い方用の詳細版と慣れた方用の簡易版の2種類作成の上、商工会議所等に配布し、業者からの問合せに対し、それをもとに説明していただくよう依頼した。

個人表彰 9件

区分	表彰内容
改善	大型商業施設等に働きかけ、県で制作した特殊詐欺被害防止啓発CMを無料で放映してもらった。
改善	消費生活サポーター講座の対象を民生委員等にも広げ、県包括支援センター協議会等に連携を呼びかけ、既存の組織を有効活用した高齢者の見守り活動に努めるとともに、大学と連携して大学生対象の講座も実施し、若者が自主的に消費者被害防止活動を行えるよう支援した。
提案	アンテナショップのレストランメニューに食材の写真、生産地、販売先等を記載してPRすることで、特産品の知名度や売上の向上を図る。
改善	国土交通省岡山河川事務所坂根分室と協力して天然アユの遡上調査を実施したことで、吉井川の潮止堰から坂根堰における遡上状況が明らかになるとともに、坂根堰魚道を遡上可能なことを明らかにすることができた。
改善	設計委託成果品の審査について、指摘事項の記載を様式化したことで、内容、指示日及び修正に要した日数を明確にした。
提案	県民に来課を依頼する文書や来課の多い部署等においては、郵便物の住所に「棟・庁舎」や「階」を付記する。
提案	備前県民局において、病院のフロアーに引いている色による案内のように、新会議棟前から本館へ行く旧階段までのルートを地面に表示する。
提案	県HPの報道発表資料のページに、県民局の報道発表資料へのリンク等を追加する。
提案	県民からの要望や苦情、事故・補修履歴等の道路に関する情報を電子地図上に入力・蓄積するシステムを整備する。

改善・・・仕事等の中で自ら取り組んだ改善内容

提案・・・仕事等において気づいた点や、研究した成果等を基にした事務改善等に関する意見・提案